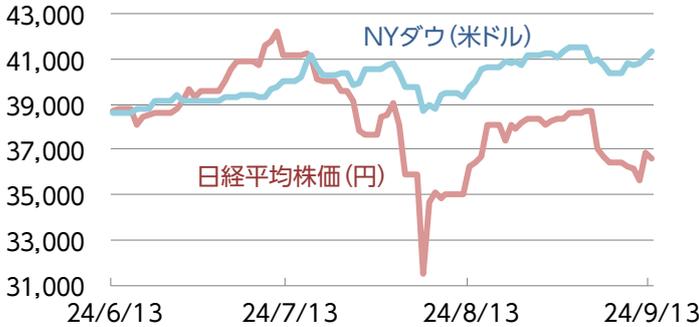


先週の市場の動き

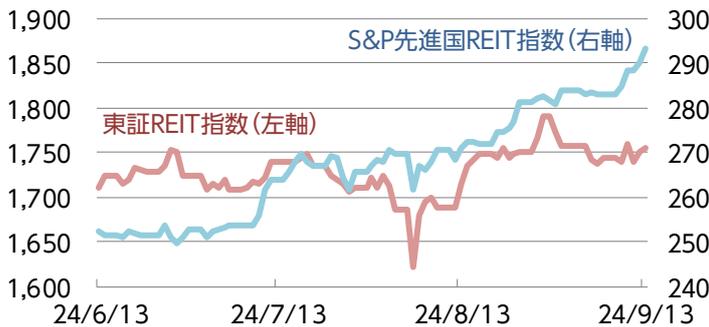
米国株式は先々週の大幅下落の反動で上昇、ハイテク株を中心に買戻しの動きが続いた。四半期決算が堅調だったオラクルや生成AIへの投資期待からエヌビディアなど半導体株が相場を支えた。物価指標がインフレ圧力の根強さを示したものの、一部の報道から大幅利下げ観測が再燃。米長期金利は低下、週末にかけて円高・米ドル安が進行した。

株式市場



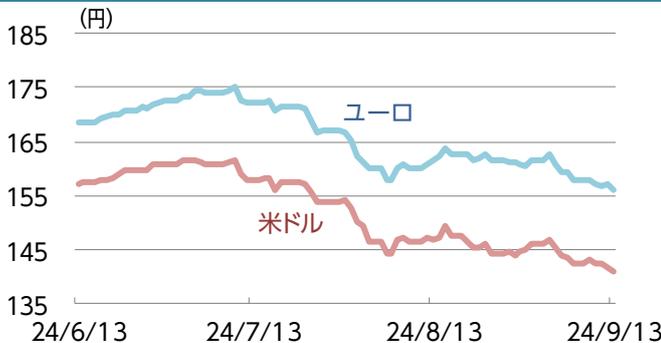
国内株式はまちまちの展開。日経平均株価は反発。米ハイテク株が上昇し、半導体関連や値がさ株が買われた。TOPIXは下落。円高の進行で輸出関連株や銀行株が重荷。

REIT市場



国内は上昇。長期金利が低下し、高利回り商品のREITが買われた。海外は2週ぶりに反発。

為替市場(米ドル/円、ユーロ/円)



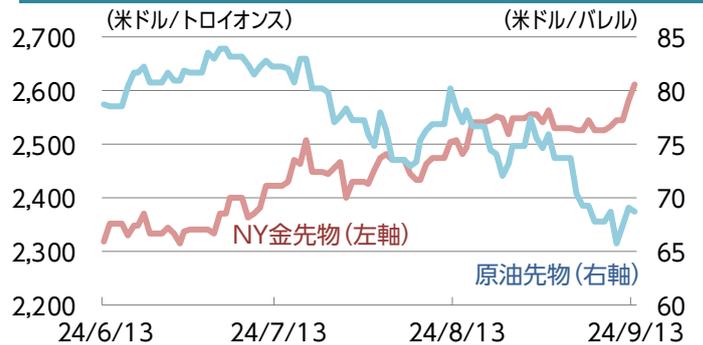
米ドル/円は下落。日銀の追加利上げに前向きな姿勢に加え、米大幅利下げ観測が高まった。ユーロ/円も下落。

債券市場



米10年国債利回りは低下。物価指標が上振れた一方、原油安に振れた場面で買いが優勢に。日本の10年国債利回りは低下。米長期金利低下が波及した。

コモディティ市場



原油は5週ぶりの上昇。一時1年4カ月ぶりの安値を付け、割安感から買われた。ハリケーンの接近で短期的な需給の引き締めも意識された。金は上昇。米金利の低下や米ドル安で投資妙味が高まった。

為替市場(豪ドル/円、ブラジル・リアル/円)



豪ドル/円は2週連続の下落。ブラジル・リアル/円は4週連続の下落。

※原油先物はニューヨーク・マーカンタイル取引所 WTI先物価格 (信頼できると判断したデータを基に三井住友トラスト・アセットマネジメント作成)

## ■主要指数の動き

	先週末	騰落率			先週末	変化率					
		9/13	1週間	1か月		3か月	9/13	1週間	1か月	3か月	
株式関連	日経平均株価	36,581.76	0.52%	0.96%	▲5.52%	為替レート (対円)	米ドル	140.85	▲1.02%	▲4.08%	▲10.30%
	TOPIX	2,571.14	▲1.01%	0.69%	▲5.88%		ユーロ	156.00	▲1.12%	▲3.36%	▲7.48%
	JPX日経インデックス400	23,517.49	▲1.16%	0.31%	▲5.95%		英ポンド	184.84	▲1.09%	▲2.14%	▲7.77%
	米国 NYダウ	41,393.78	2.60%	4.09%	7.11%		豪ドル	94.42	▲0.52%	▲3.07%	▲9.38%
	米国 S&P500指数(米ドルベース)	5,626.02	4.02%	3.53%	3.54%		カナダ・ドル	103.58	▲1.24%	▲3.32%	▲9.35%
	米国 S&P500指数(円ベース、配当込み)	8,800.64	2.84%	▲0.79%	▲6.87%		ノルウェー・クローネ	13.21	▲0.49%	▲3.41%	▲10.38%
	米国 ナスダック総合指数	17,683.98	5.95%	2.89%	0.09%		ブラジル・リアル	25.34	▲0.54%	▲5.80%	▲13.22%
	英国 FTSE100	8,273.09	1.12%	0.46%	1.34%		香港ドル	18.06	▲1.09%	▲4.22%	▲10.18%
	ドイツ DAX	18,699.40	2.17%	4.98%	2.37%		シンガポール・ドル	108.48	▲0.70%	▲2.65%	▲6.65%
	香港 ハンセン指数	17,369.09	▲0.43%	1.14%	▲4.11%		中国・人民元	19.86	▲0.98%	▲3.13%	▲8.19%
	中国 上海総合	2,704.09	▲2.23%	▲5.71%	▲10.72%		インド・ルピー	1.68	▲1.56%	▲4.00%	▲10.59%
	インド S&P BSEセンセックス指数	82,890.94	2.10%	4.98%	7.92%		インドネシア・ルピア	0.91	▲1.18%	▲1.41%	▲5.20%
	ブラジル ボベスパ	134,881.95	0.23%	1.88%	12.81%		トルコ・リラ	4.14	▲0.92%	▲5.24%	▲14.11%
	日本10年国債利回り	0.830%	▲0.010	▲0.015	▲0.135		南アフリカ・ランド	7.93	▲0.53%	▲2.19%	▲7.00%
	米国10年国債利回り	3.651%	▲0.057	▲0.192	▲0.593		メキシコ・ペソ	7.33	2.95%	▲5.01%	▲14.16%
	ドイツ10年国債利回り	2.148%	▲0.024	▲0.038	▲0.322		※先週末休場の市場は直近値				
米国ハイイールド債券	519.10	0.34%	1.79%	3.78%	※国債の騰落率は利回りの変化幅						
東証REIT指数	1,755.81	0.73%	2.34%	2.65%	※米国ハイイールド債券はICE BofA US・ハイイールド・BB-B・インデックス						
S&P先進国REIT指数	292.98	3.56%	8.22%	16.11%	※東証REIT指数は配当なし						
S&P香港REIT指数	206.80	1.31%	7.76%	14.22%	※S&P先進国REIT指数は除く日本、米ドルベース、配当なし						
S&PシンガポールREIT指数	300.69	1.14%	10.54%	16.42%	※S&P香港REIT指数、S&PシンガポールREIT指数は米ドルベース、配当なし						
ブルームバーグ商品指数	96.18	2.64%	0.69%	▲6.42%	※NY金先物は1トロイオンス当たりの米ドル建価格						
NY金先物	2,610.70	3.41%	4.10%	12.63%	※原油先物は1バレル当たりの米ドル建価格 (WTI先物価格)						
原油先物	68.65	1.45%	▲12.38%	▲12.68%	※インドネシア・ルピアは100通貨単位での表示						

## ■主要経済指標

### <国内>

景気ウォッチャー調査(8月)	現状判断指数は前月比+1.5ポイントの49.0。政府は基調判断を「回復基調が続く」に上方修正
実質GDP成長率(4-6月期、2次速報値)	前期比年率+2.9%。速報値から下方修正。設備投資、個人消費がわずかに下振れ
東京都心オフィス空室率(8月)	前月から▲0.24ポイントの4.76%。2021年1月以来の4%台。賃料は前月比+0.34%
企業物価指数(8月)	前年同月比+2.5%。8カ月ぶりに伸びは鈍化。前月は+3.0%。

### <米国>

消費者物価指数(8月)	前年同月比+2.5%。前月から伸びは鈍化。コア指数は同+3.2%。
生産者物価指数(8月)	前年同月比+1.7%、伸びは前月から鈍化。市場予想を下回る。前月比+0.2%。
消費者信頼感指数(9月、ミシガン大調べ)	前月から+1.1ポイントの69.0、2カ月連続で上昇。市場予想を上回る伸び。

### <中国>

消費者物価指数(8月)	前年同月比+0.6%。伸びは前月の+0.5%から加速、半年ぶりの高水準
貿易統計(8月、米ドル建て)	輸出は前年同月比+8.7%。輸入は同+0.5%。貿易黒字は910億ドル
工業生産指数(8月)	前年同月比+4.5%。EVの生産が堅調も、伸びは前月(同+5.1%)から鈍化。
不動産開発投資(1-8月)	前年同期比▲10.2%。販売不振が継続する中、新規開発は低迷。

## ■今後の焦点

### 【国内】

日付	イベント
9/18	コア機械受注(船舶・電力を除く民需)(7月)
9/18	貿易統計(8月)
9/18	訪日外客数(8月)
9/20	全国消費者物価指数(8月)
9/20	日銀金融政策決定会合の結果発表

### 【海外】

日付	イベント
9/17	米小売売上高(8月)
9/17	米鉱工業生産指数(8月)
9/18	英国消費者物価指数(8月)
9/18	米住宅着工件数(8月)
9/18	FOMC(米連邦公開市場委員会)結果発表
9/19	BOE(英中央銀行)金融政策委員会結果発表
9/19	米中古住宅販売件数(8月)
9/20	中国最優遇貸出金利(LPR)(9月)

GDP: 国内総生産

(信頼できると判断したデータを基に三井住友トラスト・アセットマネジメント作成)

## 【投資に関する留意事項】

### ◎投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債など値動きのある有価証券等を投資対象とし投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価値が変動します。したがってお客様のご投資された金額を下回ることもあります。

また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面をよくご覧ください。

### ◎投資信託に係る費用について

投資信託にご投資いただくお客様には以下の費用をご負担いただきます。

1. 購入時に直接ご負担いただく費用 (1) 購入時手数料 上限 3.85%(税込) (2) 信託財産留保額 上限 0.1%

2. 換金時に直接ご負担いただく費用 (1) 信託財産留保額 上限 0.5%

3. 保有期間中に間接的にご負担いただく費用 (1) 信託報酬 上限年率 2.09%(税込、概算)

※ファンド・オブ・ファンズ形式の場合は、一部を除き、投資信託が投資対象とする投資信託証券の信託報酬等が別途かかります。

※一部の投資信託および投資信託証券には運用実績等に基づき計算される成功報酬額が別途かかる場合があります。この場合、成功報酬額の加算によってご負担いただく費用が上記の上限を超過する場合がありますが、成功報酬額は運用実績等により変動するため、上限額等を事前に表示することができません。

4. その他費用 (1) 上記以外に投資信託の保有期間等に応じてご負担いただく費用(\*)があります。これらの費用は、運用状況等により変動するため、料率、上限額等を事前に表示することができません。

(\*) 監査費用、有価証券の売買・保管、信託事務に係る諸費用、投資信託証券の解約に伴う信託財産留保額、および投資信託が実質的に投資対象とする仕組み債券の価格に反映される費用等

上記の費用の合計額については、お客様が投資信託を保有される期間等に応じて異なりますので、上限額等を事前に表示することができません。

詳細は投資信託説明書(交付目論見書)、契約締結前交付書面等でご確認ください。

### 《ご注意》

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、三井住友トラスト・アセットマネジメントが運用するすべての公募投資信託のうち、徴収する夫々の費用における最高の料率(作成日現在)を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、夫々の投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面をご覧ください。

### ◆設定・運用は



商 号 三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第347号  
加入協会 一般社団法人投資信託協会  
一般社団法人日本投資顧問業協会

### 【ご留意事項】

- 当資料は三井住友トラスト・アセットマネジメントが投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- ご購入のお申込みの際は最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替変動リスクを伴います。)に投資しますので基準価額は変動します。したがって、投資元本や利回りが保証されるものではありません。ファンドの運用による損益は全て投資者の皆様に帰属します。
- 投資信託は預貯金や保険契約とは異なり預金保険機構および保険契約者保護機構等の保護の対象ではありません。また、証券会社以外でご購入いただいた場合は、投資者保護基金の保護の対象ではありません。
- 当資料は信頼できると判断した各種情報等に基づき作成していますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、今後予告なく変更される場合があります。
- 当資料中の図表、数値、その他データについては、過去のデータに基づき作成したものであり、将来の成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 当資料で使用している各指数に関する著作権等の知的財産権、その他の一切の権利はそれぞれの指数の開発元もしくは公表元に帰属します。